



上小小だより

〒330-0855 さいたま市大宮区上小町 1337-1

HP <http://kamiko-e.saitama-city.ed.jp/> TEL : 048-644-6251**教育目標**

- ◎ 心豊かな子
- ◎ 進んで学ぶ子
- ◎ 健康な子

やり抜く力

校長 小林 真理子

日ごとに日差しの暖かさを感じるようになりました。昇降口前の白梅も小さな花を咲かせ、春の訪れを知らせてくれています。

最近、世界的に注目を集めている「グリット」という概念について書かれた本を読みました。脳科学者の茂木健一郎さんの「続ける脳」という著書です。その本によると、人の成功を決めるのは、才能でも知能指数でもない、「グリット」つまり、困難があっても続ける力、情熱をもって取り組む粘り強さであるということです。「やり抜く力」と解釈することもできそうです。

「グリット」には、心を動かされたことや体験、そして自発性が大切であると言います。行為自体が楽しいと思えばどのような状況でも幸福ですし、他人の評価に揺れることもありません。マラソンの有森裕子さん、テニスの松岡修造さんも「才能がない」と言われていたそうですから、ある意味「グリット」は、才能を超えろと言えそうです。

平昌（ピョンチャン）オリンピックで活躍する選手たちを見ていても、その競技が心から好きで、自分のすべてをかけて高みに挑む気迫が伝わってきます。報道では、メダルを獲得した選手たちのそこに至るまでの困難や挫折、好きという思いに支えられた情熱・粘り強さが紹介されています。そして同時に、選手の夢の実現に向けてその思いを心から応援し支える、家族やスタッフの方々のやり抜く力も紹介されています。

目の前の子どもたちにも、自分の好きを見つけ、粘り強くやり抜く力を育てたいと思います。そのためには、大人たちもまた、自分自身のやり抜く力を後ろ姿で見せられるようでありたいと思います。



本年度も残すところあと1か月になりました。保護者・地域の皆様には、学校へのご理解と温かなご支援・ご協力を本当にありがとうございました。心より感謝を申し上げます。

【瞳輝くカミコン】「6年生を送る会」の一コマから
6年生に感謝の気持ちを込めてペンダントを贈りました。
贈る人も贈られる人も心が温かくなる一場面です。